

留学準備資料

2019年7月29日改訂済



留学前に必ずチェック!!

パスポート

パスポートの期限が滞在期間と帰国予定日まで有効であることを確認してください。

※紛失や両行時に備えてあらかじめコピーを取っておくようにしましょう。

往復航空チケット

フィリピン入国には必ず往復チケットが必要となります。
また、チケットに表記されている自分の名前がパスポートと同じ英語名になっているか出国前に必ず確認しましょう。



海外保険

フィリピンで通院する際の医療費は、本人負担となります。
留学前に保険に加入することをお勧めします。

※現地の病院を利用される際は、帰国後に保険会社に請求出来るよう、レシートや診断書を取っておきましょう。

入学許可証

フィリピン入国時に“入学許可証”の提示を求められる場合があります。出国前に1部コピーしておくようにしましょう。



現地で必要になるもの

キャンパスに到着されましたらビザ代や寮保証金等の現地支払いが必要になります。下記を参考に現地支払費用をご準備下さい。

SSP申請	6,300ペソ	特別研修許可証
ACRI-CARD	3,300ペソ	外国人登録証 ※9週間以上留学予定の方必須
ビザ延長費	ビザ費不要(4週) 1次(8週) / 3,440ペソ、 2次(12週) / 4,410ペソ、 3次~5次(16,10,24週) / 各2,740ペソ	30日観光ビザで入国後、滞在期間によって費用収納
寮保証金	3,000ペソ	卒業時返金(減額の可能性有)
電気&水道代	2,000ペソ / 4週単位	4週費用
洗濯費	100ペソ~150ペソ	洗い:P50 / 乾燥:P50 畳み:P50(希望者のみ) ※最大1回で7kg
教材費	約1,000~1,500ペソ / 4週単位	レベルやコースによって異なる

証明写真

SSP、ビザ発行の際に写真2枚(5cm x 5cm)が必要となりますが、学校内で撮影出来ますのでお持ち頂く必要はございません。



お金(ペソ)

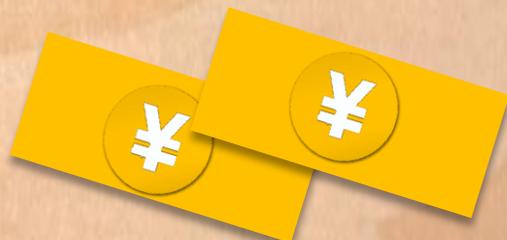
フィリピン到着後は念のため5,000円ほどペソに両替をしましょう。

※現地マニラ空港にて換金しましょう。日本国内の空港だと換金レートが悪い場合があります。

その他、両替は入学初日は学校で両替を行っております。

※円、ドル→ペソ

以後の両替は各自、銀行およびショッピングモールにて行って下さい。



寄宿舎情報

メインキャンパス

Wi-Fi

設置場所： キャンパス内全域（動画視聴等も可能です）

※部屋内、教室内でも使用可能です。

※Wi-Fiは利用時間帯、天候や混雑具合により繋がりにくくなる場合もあります

部屋の設備及び備品

ベッド、トイレ、シャワー、クローゼット、パーソナルデスク、椅子、大型収納、セキュリティーボックス（4・6人部屋のみ）、大型除湿器、冷蔵庫（1・2人部屋のみ）

※セキュリティーボックス管理に必要な南京錠はP50で購入頂く必要がございます。（利用者のみ）

キャンパス内設備及び備品

ウォーターサーバー、公式ストセンター、自習室、ジム、クリニック、コピー機、有名カフェ、食料雑貨店、各種有名レストラン、マッサージ店等あり

チャピスキャンパス

Wi-Fi

設置場所： キャンパス内全域（動画視聴可能です）

※部屋内、教室内でも使用可能です

※Wi-Fiは利用時間帯、天候や混雑具合により繋がりにくくなる場合もあります

部屋の設備及び備品

ベッド、トイレ、シャワー、クローゼット、机、椅子

キャンパス内設備及び備品

ミニマート（簡易コンビニ）、ウォーターサーバー、ジム、クリニック、コピー機、卓球台

留学時あると便利なもの パート1

クレジットカード/キャッシングカード

現金を引き出すときに使用します。

現地のATMで簡単に使うことができます。クレジットカードはvisaやmasterカードを、国際キャッシングカードはカードの裏にPLUS、CIRRUSマークがあれば現金を引き出すことが可能です。シティバンク、三井住友銀行、みずほ銀行、新生銀行などで発行しています。ATM（1回に10,000ペソ・ATM手数料250ペソが掛かります）

電子辞書/MP3プレイヤー

パインズでは希望者にリスニングやリーディング教材を無料で提供しています。それらのデータはUSBドライブ経由でお渡していますので、ご希望の方はご準備の上お持ち下さい。初心者の方は電子辞書もあるととても便利です。

パソコン

お持ちの方は持ってくるると便利です。英語学習に関する調べ物や洋画等の観賞、その他ワードソフト等で宿題をこなす学生さんもいらっしゃいます。キャンパス内では部屋でも公共スペースでもインターネットは利用可能ですので、1台あるととても便利でしょう。

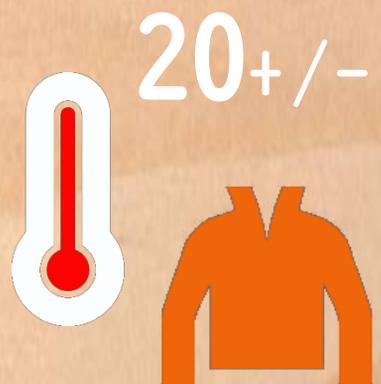
衣類（バギオでの服装の注意点）

年間平均気温20度。夜は寒く、昼間は少し暖かい初秋の気候です。長袖/ズボンを中心に準備しましょう。

フィリピンは暑い国だと思われがちですが、山の上に位置するバギオは予想以上に寒いです。半そでシャツ2,3枚、主に長袖の洋服を準備しましょう。長ズボン1,2枚、ジャンパー（薄いコートでも可）、下着4,5セット、靴下（必須）、普段着用のジャージがあると便利。

水着&ゴーグルも海やビーチ等に行きたいというご予定があれば持って行きましょう。（現地で購入出来ますが気に入るものがあるとは限りません）

帽子（日差しが強いです）、運動靴、サンダルなど。



留学時あると便利なもの パート2

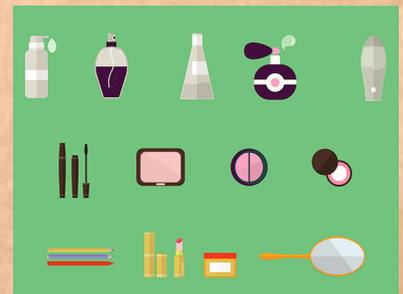
医薬品/サプリメント

当校でも医薬品の備えはありますが、普段使用している薬が安心という方や現地の大きめの錠剤が苦手な方は日本から持参しましょう。環境と食事の変化によるストレスで体調を崩すこともありますので、サプリメントやビタミンを持参することもお勧めします。



化粧品

女性はいつも使っているものを持っていきましょう。フィリピンでもいろんな種類の化粧品がありますが本人の肌質に合う普段使っているものが良いと思います。特にフィリピンでは、化粧水を使う習慣がない為、余分に持参するようにしてください。(売ってはいますが、少し高価です。)



洗面用具

歯磨きセット/ せっけん (1個ずつ用意しましょう。なくなれば現地で購入しましょう) タオル4, 5枚 (バスタオルもあれば便利ですが、荷物になるようであれば、普通のタオルで代用しましょう。安いものもありますが質が劣ります。), クシ, カミソリ等も日本製のものが良いでしょう。トイレトーパーは新入生のみ1ロールずつ提供されます。無くなれば現地で購入する事が出来ます。

その他の便利グッズ

メモ帳、ポケットティッシュ (何個か持ってくると便利)、日焼け止めクリーム、小さい所持品かばん (ななめがけ、腰かけなど)、教材を入れるリュックや手提げかばん、スーツケースの名札 (受託荷物用、貴重品は必ず機内に持っていきましょう、その他電化製品 (海外対応のドライヤーやヘアアイロンなどは現地でも購入可能です)、日本の文房具類 (ノートやボールペン等は日本製のものがやはり使いやすいです)

プレゼント (現地で知り合った友達やお世話になった人へ渡しましょう。出来れば日本らしいもので高くないもの (文具類やアクセサリなど) がとても喜ばれます)

フィリピン留学の豆知識 パート1

滞在施設について

パインスはメインキャンパス、チャピスキャンパス共に清潔な学生寮を使用している為、他のフィリピン内にある学校の寮に比べ、比較的快適にお過ごし頂けます。ただし、ホテルのようにドライヤーやタオル、バスタオル、歯ブラシなどの備え付けはありませんので必要な方は自分で用意するようにしましょう。

電圧

フィリピンの電圧は、220V、60ヘルツです。プラグの形は日本と同じタイプです。変圧器は、5,000円～1,000円前後で現地にて購入できます。くれぐれも日本製品を変圧器なしで使用しないで下さい。焼ける可能性があります。

また一般的にドライヤーは電力が高いため、安い（小さい）変圧器では、使えない可能性が高いです（ドライヤーも使用可能な変圧器となると値段が高いです）。日本では、110V&220V両方できるドライヤーを安く購入して来られるか、現地で購入することをお勧めいたします（ドライヤー：1,000円くらい）

水道水

フィリピンでは、水道の水は飲めません。ホテル寮や学校内にはウォーターサーバーを設置していますので、そちらを利用するようにして下さい。

携帯電話

長期短期滞在に関わらず、必要だと思えばフィリピンで携帯電話を購入しましょう。携帯電話本体は、安いものは、1,500円くらいから売っています。フィリピンの携帯電話はほとんどがプリペイド式。300ペソ、500ペソといったカードを買って、料金分だけ通話ができるようになります。本体はダウンタウンやショッピングモールなどで購入します。プリペイド式カードは、学校の中でも売っているため外出せずに購入頂けます。詳しくは現地スタッフに聞いて下さい。

トイレ

フィリピンのトイレでは、ティッシュを便器に流すことが出来ません。詰まってしまうので、必ず付属のゴミ箱へ捨てるようにして下さい。

フィリピン留学の豆知識 パート2

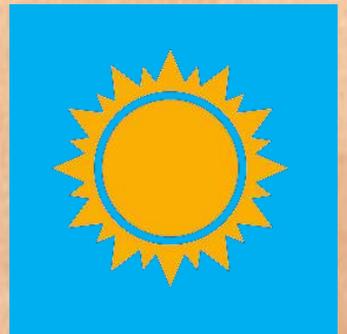
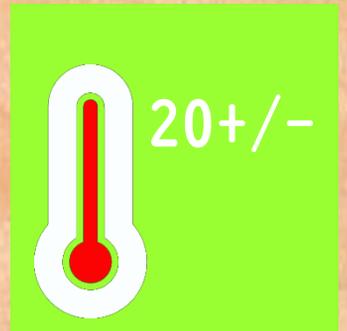
バギオの気候について

フィリピンは南国の暑い国として知られておりますが、パインズのあるバギオは国内有数の避暑地として有名で、年間を通して涼しい気候です。バギオには雨季と乾季があります。フィリピンで良い季節と呼ばれるのは、12月～5月の乾季の時期です。6月に入ると雨ばかりですが、日本の梅雨のように1日中ずっと雨が降っているわけではなく、午後になると激しい雨が降り、しばらくすると止むという天気です。また9月に入ると毎日降る雨の時間がだんだん短くなっていきます。12月以降はほとんど雨が降りません。

気温は20度前後で、服は半そでと長袖を半々で持ってくるかと思えます。朝夜は冷えますので、薄手のコート、もしくはパーカーなどがあると便利です。昼間もどちらかというと寒がりな方は長袖、暑がりな方は半そでで過ごしています。普段は半そでを着用し、寒い時には長袖を羽織る形をオススメします。

また雨季に来られる方は、部屋の中は洗濯物が乾きにくいのでタオルを2,3枚多めに持っていきましょう。

乾季：12～5月末まで。 雨季：5月末～12月くらいまで



時差

フィリピンと日本間の時差は、1時間です。日本が20時の場合はフィリピンが19時になります。

通貨

フィリピンの通貨はペソです。1ペソが約2円程です。

タクシー

バギオでは他地域と違い、タクシードライバーによる詐欺がほとんどありません。更にどのタクシードライバーも料金メーターを使用してくれるので交渉の必要はなく、1ペソ単位でお釣りをくれます。

2018年4月にタクシーの料金の値上げがありました。距離にもよりますが、バギオ市内の移動には約200円～300円が掛かります。

マニラでタクシーを乗る際は料金メーターを使ってくれるか等、細心の注意を払って利用するようにしましょう。

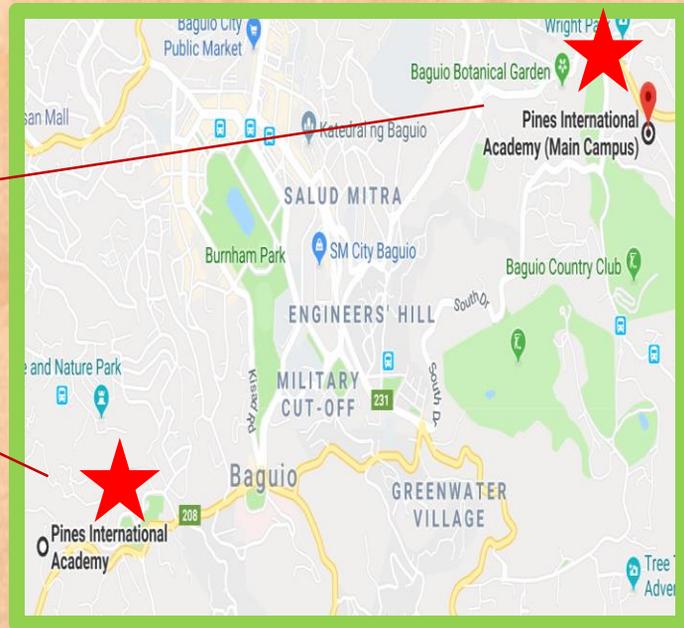
Campus

● Main Campus (Main Office)

Pines International Academy,
Ignacio Villamor st,
Baguio City, Philippines

● Chapis Campus

#49 Chapis Village, Marcos
highway, Baguio City, Philippines



Contact



Mori Chizuru (Japanese Staff)



(+63)9564078571 (日本語対応可)



pinestjapan@gmail.com



PINES 公式ラインアカウント:@cbw8817h

